

2024年度 つむぎ香取台ルーム スタッフアンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。スタッフアンケートの結果および改善策の報告をいたします。
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	所属している事業所の入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するに当たり安全な環境であるか。	3.8	今以上に清潔を心掛け、気持ち良く働くことができる施設を作り、お子さまや保護者様が安心して過ごすことのできる施設づくりを目指してまいります。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	3.9	スタッフ一人ひとりが支援の時間や事務で休憩開始時間は異なりますが、休憩時間の確保を徹底してまいります。また、スタッフが勤務しやすいよう希望通りの休暇取得を継続してまいります。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.0	
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.4	日々の研修機会は少ないですが、園会議等で必要な研修は行っていき、保育や支援のスキルや専門性の向上に努めてまいります。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		支援の質に関しては、保育生活、流れとともにブラッシュアップが必要です。基盤が保育であるため、保育スタッフとの連携を図り、保育と支援の質の向上に努めてまいります。保育や支援を行う中で役割や仕事を共有することを怠らぬで行ってまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者、訪問先施設(保育所等訪問支援の場合)のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	3.7	日々のお子さまの様子や保護者様からお聞きした内容に関しましてはスタッフで共有をしております。保護者様と目標を共有し、策定会議を通して個別支援計画書の作成に努めてまいります。
	Q8	支援の内容は、支援目標に沿ったものになっているか。	3.3	主に保育生活を通して支援を行っております。保育生活場面におけるお子さま一人ひとりの様子や課題をスタッフと共有し、お子さまに合った支援の提供に努めてまいります。
	Q9	支援の開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	3.4	お子さまの様子や保護者様からお聞きした情報の共有の時間確保に努めてまいります。役割分担に関しましては保育園のスタッフとともに連携を図ってまいります。
	Q10	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	3.9	昼礼や終礼の時間を設け、日々の情報共有、振り返りの時間確保をしております。
	Q11	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていくか。	3.8	対象のお子さまにつきましては策定会議をスタッフ間で行っています。今後も支援計画書作成に努めてまいります。
	Q12	こども家庭庁の児童発達支援等のガイドラインの趣旨を踏まえながら、具体的な支援を行っているか。	3.2	スタッフと定期的にガイドラインの内容を共有してまいります。支援に関しましては法人の方針や理念を大切にしながら、お子さまの様に合わせて支援計画書を作成し、遊びや活動の提供を行ってまいります。
	Q13	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		お子さまの様子、保護者様からの情報は最新のものを取り入れ、お子さまにあった支援、支援計画書の作成に努めてまいります。
関係機関や保護者様との連携について	Q14	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.2	
	Q15	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.3	系列の保育園在籍が多いですが、他事業所や他園との連携は必要です。保護者様含めて他園との情報共有等を行い、少しずつではありますが電話等での連携が始まりつつあります。今後も連携に努めてまいります。
	Q16	就園・就学時は、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.4	次年度に向け、就園を予定しているお子さまが見込まれています。日々のお子さまの様子や保護者様とのやりとりを踏まえ、情報提供の準備はできております。
	Q17	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.0	他事業所や相談支援事業所など関係機関との情報共有を行うことで連携に努めてまいります。またスタッフへ研修や勉強会の周知もしてまいります。
	Q18	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.1	機会はありませんが、密に連絡を図り、会議の参加、情報共有に努めてまいります。
	Q19	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.4	
	Q20	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.1	
	Q21	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		特に関係機関との情報共有は弱く感じております。まずは保護者様とのやりとりを丁寧に行い、計画性をもって関係機関との連携を行ってまいります。
保護者様やお子さまへの対応などについて	Q22	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	3.8	見学・契約時には書面を用いて説明を行っております。請求等に関するお問い合わせもありますので、適宜、丁寧に説明するように努めてまいります。
	Q23	保護者や訪問先施設からの相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3.8	支援前後の時間、子育てサポートや家庭連携の制度を活用し、適切な助言や支援を図ることに努めてまいります。
	Q24	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.1	
	Q25	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		日頃から丁寧に関わるように心掛けております。引き続き、お子さまや保護者様に寄り添い支援や対応に努めてまいります。
満足度について	Q26	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.2	
	Q27	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		放課後等デイサービスや学童も同様に子どもをまん中とした環境・保育・支援を行っていく必要があると考えています。日々の疑問、改善すべき課題等については自分事として捉え、何ができるのかを考え、スタッフと協力しながら運営を図ってまいります。

アンケート実施期間：2024年8月15日～9月5日

回答数： 9

つむぎ香取台ルーム
 施設長 森田 隆之介